2024年度秋季入学
2025年度春季入学

弘前大学大学院理工学研究科
博士前期課程

学 生 募 集 要 項

2024年度秋季入学

一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜

2025年度春季入学

推薦特別選抜
一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜，協定校推薦特別選抜

弘 前 大 学

目　　次

【2024 年度秋季入学学生募集要項】
（一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜）
Ⅰ　入学者選抜方法の区分 ・・・

■出願予定の方へ■

－－－　入学試験における感染症対応について　－－－

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ，麻疹，水痘，新型コロナウイルス感染症等）に罹患し入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の場合は，受験できません。ただし，病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは，この限りではありません。

上記の理由により受験できなかった場合，追・再試験や別室受験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。日頃から，手洗いなどの手指衛生，換気等により各自感染防止に努め，体調管理には十分注意してください。

弘前大学入学志願者の入学検定料の免除について

弘　前　大　学

災害により，被害に遭われた方々には，心よりお見舞い申し上げますとともに，一日も早い復興をお祈りいたします。

弘前大学では，被災者の経済的負担を軽減し，受験者の進学機会の確保を図るために，
令和６年度に実施する入学者選抜試験について，以下のとおり入学検定料を免除する措置を講じます。

入学検定料の免除を希望される方は，申請前に必ず学務部入試課までご連絡ください。

１．免除対象となる入学者選抜試験

令和６年度に実施する学部入試（編入学入試を除く）及び大学院入試
（科目等履修生，研究生及び聴講生は対象外となります。）

２．対象者

免除対象となる入学者選抜試験の志願者で，**東日本大震災**（平成 23 年 3 月 11 日発生）及び**令和６年度に災害救助法が適用された地域**で被災し，次のいずれかに該当する方

（1）学資負担者が居住していた家屋（自己所有のものに限る）が，全壊，大規模半壊，半壊，流失と認定された方
東日本大震災においては，岩手県，宮城県及び福島県の全市町村並びに青森県，茨城県，栃木県及び千葉県の災害救助法適用市町村に居住しており，居住していた家屋が上記の被害認定を受けた方

（2）学資負担者が災害により死亡または行方不明となった方

（3）居住地が福島第一原子力発電所の事故により，帰還困難区域，居住制限区域または避難指示解除準備区域に指定された方

※令和６年度災害救助法の適用を受けない地域であっても，罹災証明書等の提出により対象となる場合がありますので，学務部入試課へお問い合わせください。

３．申請の方法

事前に学務部入試課へ電話等で問い合わせてください。免除対象と判断された方は，所定の申請書に証明書類を添えて，出願書類とともに提出してください。この場合は，出願時に入学検定料を払い込まないでください。

諸事情により出願時までに証明書類が準備できない場合は，一旦入学検定料を払い込んで通常の出願を行い，後日証明書類の準備ができ次第，申請書類を提出してください。許可となった場合は，払い込まれた入学検定料を返還いたします。

４．申請書類

（1）「入学検定料免除申請書」
（本学ホームページからダウンロード（https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp））

（2）証明書類
①「罹災証明書」（コピー可）（上記２の（1）に該当する方）
②「死亡または行方不明を証明する書類」（コピー可）（上記２の（2）に該当する方）
③「被災証明書」（コピー可）（上記２の（3）に該当する方）
※ 入学検定料免除の要件に該当するか判断できない場合（学資負担者が自己所有する家屋かどうか判断が困難な場合など）には，追加で証明書類の提出をお願いすることがありますのでご了承ください。

５．許可または不許可の通知について

（1）許可者には，受験票を送付（インターネット出願の場合は受験票をダウンロード）することで決定通知書に代えさせていただきます。（一旦，通常の出願を行った後の申請の場合は，入学検定料の「払戻請求書」を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。）

（2）不許可者には，別途通知いたします。
この場合は，直ちに入学検定料を払い込んでください。（受験票の送付は，払い込みが確認された後となります。）

６．その他

（1）入学検定料の免除申請の手続き（事前連絡を含む）をせずに検定料を払い込んだ場合は，検定料の返還はできませんので，ご注意ください。

（2）令和６年度に災害救助法が適用された地域で被災された場合であっても，すでに出願期間が終了している入学者選抜試験については，入学検定料の免除はできません。

（3）入学検定料の免除を許可された方であっても，申請に虚偽があった場合は，許可の日にさかのぼってこれを取り消します。その場合は，直ちに入学検定料を払い込んでください。

（4）入学料及び授業料の減免等については，本学の「入学料及び授業料の減免等制度」への申請が別途必要になります。

（5）本件について，不明の点がありましたら，下記にお問い合わせください。

（本件に関する書類提出先・問い合わせ先）

〒036-8560　弘前市文京町１番地
弘前大学学務部入試課
【大学院入試担当】　TEL：0172-39-3973
FAX：0172-39-3125

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

弘前大学大学院理工学研究科＜博士前期課程＞

◎理工学専攻

１ 概要

本専攻は，理学と工学を融合した広範囲な基礎と応用に関わる高度教育，学際性を重視した教育研究を行い，科学・技術の高度化と多様化に順応し得る人材や地域の発展に貢献できる人材の養成を目標としています。

２ 求める学生像

自らの専門分野のみならず他分野にも広く興味を持てる人。
自ら研究を積極的に進めることができる強い探究心を持った人。
国際人として他国の技術者，研究者に伍して活躍する意欲を持った人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

理学，工学に関する基礎学力を有すること。

４ 入学者選抜の基本方針

理学，工学に関する基礎学力，研究に対する探求心，意欲等を評価するために，次のような方法で入学者選抜を行います。

（1）一般選抜

筆記試験及び面接又は小論文の結果を総合して選抜します。

（2）推薦特別選抜

面接により選抜します。

【数物科学コース】

１ 概要

(数理科学・応用数学分野)

代数学，数論，組合せ論，微分幾何学，関数解析学，力学系，微分方程式，数理統計学，最適化理論等についての高度な専門知識を修得できるよう教育・研究を行います。さらに，身に付けた知識をもとに，さまざまな自然現象や社会現象を定式化して数学的に表現し，数学を用いてそのメカニズムを解明することのできる人材の育成を目指しています。

(物質宇宙物理学分野)

先端科学技術の基盤となっている物理学に対して，理学・工学の両面からアプローチすることをとおして，自由な発想を持ち独創的で進取の気性に富む人材を育成します。大学院段階では，専門分野をより深く理解するための高度専門知識の修得と，先端物理学と密接に関連した他コースの学識を身に付けることによって，より広い視野，多様な視点から，新しい概念を創り出すための先端的教育・研究と，時流に乗った最新応用分野の教育・研究を行います。

２ 求める学生像

(数理科学・応用数学分野)

さらに深く数理科学の諸分野を学んで数学の技量を高め，将来は数学的知識の拡大や継承または数理的応用の開拓や普及をとおして人類社会に貢献しようと志す人。

(物質宇宙物理学分野)

物理学に関する基礎的概念の創出に意欲のある人。
物理学の社会への技術的応用に意欲のある人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

(数理科学・応用数学分野)

数学の体系的教育を受け基礎的な知識と技法を習得すること。

(物質宇宙物理学分野)

物理学の体系的教育を受け基礎的な知識と技法を習得すること。

【物質創成化学コース】

１ 概要

無機化学，有機化学，分析化学及び物理化学に関する素養をベースに，地球環境に配慮しつつ有機・無機材料創成化学とエネルギー・機能創成化学について深い専門知識と学際的センスを修得し，国内外に幅広く発信・展開できる能力を備えた研究者，高度専門技術者の育成を目指します。

２ 求める学生像

地球環境に配慮しつつ有機・無機材料創成化学とエネルギー・機能創成化学について深い専門知識と学際的センスを修得し，国内外に幅広く発信・展開できる能力を備えた研究者，高度専門技術者を目指す人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

無機化学，有機化学，分析化学及び物理化学に関する素養を有すること。

【地球環境防災学コース】

１ 概要

宇宙論・宇宙線，気象学，気候学，環境化学，地質学，岩石学，火山学，地震学，自然災害科学の各研究分野において，高度で専門的な教育を行います。現代社会において，地球環境の保全，自然災害の軽減，エネルギー資源の確保等の課題に取り組む人材は，国や地域を超え，あらゆる業種で必要とされています。本コースでは，これらの課題に取り組むことのできる人材の育成を目標としています。

２ 求める学生像

宇宙，気象，環境化学，地質，岩石，火山，地震等を対象とした地球科学に興味を持ち研究意欲のある人。
地球科学をとおして地球環境，自然防災，エネルギー資源等人類が直面する問題について深く探求したい人。
グローバルな観点及び地域に密着した視点の両面からこれらの問題に対応できる高度な技術者を目指す人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

地球科学の体系的理解に必要な学力及び素養を有すること。

【電子情報工学コース】

１ 概要

電子工学，情報工学，情報科学，並びにそれらの融合領域における高度な学識を，周辺分野の知識と共に身に付け，電子材料・デバイス，情報科学等の基礎から応用システムに渡る，高度情報化社会の広い分野において，その知識を革新的な製品やシステムの技術開発・研究に活用できる能力と教養を有する人材を育成することを目標としています。

２ 求める学生像

先端 IT 技術に代表される電子情報工学分野の学術探求に興味を持ち，当該分野における技術革新をリードし，その成果を社会で活用しようとする強い意欲を持った人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

電子工学，情報工学，あるいは情報科学に関する素養を有すること。

【機械科学コース】

１ 概要

学部教育を基礎として，最先端機械システムを創造・開発する能力を修得し，併せて，新たな価値創出や技術革新を生み出し得る基礎能力を涵養し，多様な価値変化や国際競争に柔軟に対応できる思考力と判断力をもつ研究者・技術者を育成します。

２ 求める学生像

さまざまな先端技術を取り入れた機械システムや医用システムを創造・開発する意欲があり，多様な価値変化や国際競争に対応する思考力と判断力を備えた研究者・技術者を目指す人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

従来の機械工学に加え，医用・福祉，環境・エネルギー，ロボット，AI，ナノテクノロジーなどの機械科学に関する素養を有すること。

【自然エネルギー学コース】

１ 概要

新エネルギー資源，エネルギー変換・貯蔵・利用及びエネルギーシステムに関する専門知識を身に付け，地域と世界の観点からエネルギー全体を俯瞰できる能力と将来のクリーンでスマートなエネルギーシステム構築に貢献できる能力を修得することを目標としています。

２ 求める学生像

安全・安心で豊かな持続可能社会を構築していくため，高い志で高度な知識を習得する意欲があり，新たなエネルギー源と高度なエネルギー利用システムの創造に取り組む技術者・研究者を目指す人。

３ 入学前に身に付けておいてほしいこと

数学，物理学，化学，材料科学，地球環境学，電子情報工学，機械工学等，理工学の基礎となる学問を修得すること。

弘前大学大学院理工学研究科博士前期課程
2024年度秋季入学　学生募集要項
（一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜）

Ⅰ　入学者選抜方法の区分

2024年度弘前大学大学院理工学研究科博士前期課程の秋季入学者の選抜は，「一般選抜」のほか，特別選抜として「社会人特別選抜」及び「外国人留学生特別選抜」の方法で行います。

「社会人特別選抜」は，社会的要請に応えて，各種の研究機関，教育機関及び企業等で活躍している社会人，あるいはより高度な専門知識の修得を目指す一般社会人に対してリフレッシュ教育の場を提供できるよう，一般選抜とは異なった方法で入学者の選抜を行うものです。

「外国人留学生特別選抜」は，外国人留学生を対象とし，一般選抜とは異なった方法で入学者の選抜を行うものです。

Ⅱ　募集人員

入学定員及び各選抜における募集人員は下記のとおりです。

専攻	コース	入学定員	募集人員		
			一般選抜	特別選抜	
				社会人	外国人留学生
理工学専攻	数物科学コース	若干名	若干名	若干名	若干名
	物質創成化学コース		若干名	若干名	若干名
	地球環境防災学コース		若干名	若干名	若干名
	電子情報工学コース		若干名	若干名	若干名
	機械科学コース		若干名	若干名	若干名
	自然エネルギー学コース		若干名	若干名	若干名
計		若干名	若干名	若干名	若干名

Ⅲ　実施期日

選抜方法	出願期間	試験実施日	合格発表日
一般選抜	2024年7月8日（月）～7月12日（金）	2024年8月21日（水）	2024年9月5日（木）
社会人特別選抜			
外国人留学生特別選抜	2024年6月3日（月）～6月7日（金）	2024年7月3日（水）	2024年7月11日（木）

Ⅳ　一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜

1　出願資格

1　一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者，または2024年9月30日までに該当する見込みの者とします。

(1) 大学を卒業した者

(2) 大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者

(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

(5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者

(7) 専修学校の専門課程（修学年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(8) 文部科学大臣の指定した者

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により他大学の大学院に入学した者であって，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めた者

(10) 次のいずれかに該当する者であって，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科が認めた者

① 大学に3年以上在学した者（休学期間は在学期間に含みません）

② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者

④ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限ります。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(11) 個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で，2024年10月1日現在で満22歳に達する者

注1) 出願資格(9)及び(10)①における学業成績は以下のとおり
2年次までに修得する必要のある必修科目のすべてを修得し，かつ，2年次までの科目の単位の4/5以上が「優」以上の評価（点数評価の場合は80点以上）であること。
※修得した単位には，教養教育科目を含み，教職課程科目及び単位認定科目は除きます。

なお，入学試験に合格した者であっても，入学料納付の時までに下記の条件をひとつでも満たしていない場合は入学を許可しません。

ｱ) 3年次までに修得する必要のある必修科目をすべて修得していること

ｲ) 卒業要件単位数のうち4/5以上を3年次までに修得していること

ｳ) 教養教育科目を含んだ3年次までの科目の修得単位（教職課程科目及び単位認定科目は除く）の4/5以上が「優」以上の評価（点数評価の場合は80点以上）を得ていること

注2) 出願資格(11)に該当するのは，おもに短期大学，高等専門学校，専修学校の卒業者など，大学の卒業資格を有していない者です。

注3) 出願資格の(9)から(11)に該当する場合は，【履修の特例等】Ⅴ 出願資格審査申請要領(20頁)により，事前に出願資格審査を受けてください。なお，出願資格審査書類を提出する前に，必ず弘前大学学務部入試課（連絡先巻末）に申し出てください。

注4) 合格した場合でも，入学料納付の時までに必要な条件が得られないことが確定した者は入学を許可しません。

2　社会人特別選抜

一般選抜における出願資格各号のいずれかに該当し，かつ，次の各号のいずれかに該当する者とします。

(1) 出願時に官公庁，会社等に在職している者で，入学後もその身分を有する者

(2) 入学予定時において，大学を卒業してから3年以上経過した者

(3) 入学予定時において，大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士の学位を取得してから3年以上が経過した者

3　外国人留学生特別選抜

日本の国籍を有しない者で，修学に必要な程度の日本語能力があり，一般選抜における出願資格各号のいずれかに該当する者または2024年9月30日までに該当する見込みの者とします。

なお，上記の者のうち日本の大学を卒業した者（卒業見込みを含む）は，一般選抜に出願してください。

2　出願手続

1　出願書類等

出願しようとする者は，**検定料を払い込むために必要な書類（払込取扱票）を除いた**入学志願票等の所定用紙を，入試課ウェブサイト（https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp）からダウンロードし，A4判用紙に片面印刷のうえ記入してください。

払込取扱票は（所定用紙を印刷できない場合は所定用紙も），本学入試課に請求して取り寄せる必要があります。請求方法は，最終ページの「お知らせ」を参照してください。**なお，払込取扱票の取扱期間は，出願受付期間初日の1週間前から出願受付期間最終日までとします。**

出願手続時は，以下の書類を一括取り揃え所定の期日までに提出してください。

なお，出願書類等を郵送する場合は書留郵便とし，出願書類提出用宛名を印刷し，角形2号封筒に貼付の上，郵送してください。

	書類等の名称	摘　　要	提出該当者	様式
1	入学志願票等	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，必要事項を記入 （入学志願票・受験票・写真票・振替払込受付証明書貼付台紙）	全員	№4
2	卒業（見込）証明書 学位授与証明書等	出身大学（学部）長が発行した卒業（見込）証明書 ＊一般選抜の出願資格(2)に該当する者は，独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書も提出すること。授与見込みの者は，短期大学又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書を提出すること。 ＊一般選抜の出願資格(7)に該当する者は，出身学校長が発行した高度専門士称号付与（見込）証明書も提出すること。	全員	
3	成績証明書	出身大学（学部）長又は学校長が作成し，厳封したもの	全員	
4	入学検定料 30,000円	本研究科所定の「払込取扱票」（**本学に請求して取り寄せること。**）により払込み，「振替払込受付証明書」を様式№4の貼付台紙に貼付 注）海外から外国送金により検定料を納付する場合は，「3 外国送金による検定料の納入方法」により手続きすること。 ＊国費外国人留学生は払込み不要	全員	
5	受験票送付用封筒	志願者が用意した長3封筒に，志願者の住所，氏名及び郵便番号を明記し，110円分の切手を貼付したもの	全員	
6	あて名票	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，出願者の住所・氏名を記入	全員	
7	研究（希望）計画書	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，記入 ＊希望指導教員の署名があること	社会人特別選抜	№5
8	受験承諾書	官公庁・企業等に在職している者は，本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷し，勤務先の所属長が作成したもの	有職者	№6

9	業務業績報告書	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷し，在職中の業務内容を記載したもの。研究論文，技術報告，特許・実務新案等がある場合には，その業績を示す文書等の写しを添付すること。 ＊有職者のみ提出	社会人特別選抜	№7
１０	住民票等	市区町村発行の住民票 （受験のために来日する場合は旅券の写し） ＊国費外国人留学生は，在学する大学発行の「国費外国人留学生証明書」も添付すること。	日本国籍を有しない者	
１１	志望理由書	大学院で研究したいこと，これまでに学んだ数学，数理科学のなかで特に興味をもった定理や問題についてＡ４の用紙２枚にまとめたもの。様式自由とする。日本語で作成すること。 ＊外国人留学生特別選抜の志願者も必ず日本語で作成すること。	数物科学コース（数理科学・応用数学分野）志願者	

※提出する書類が日本語及び英語以外の外国語の場合は，日本語または英語に訳したものを添付してください。
証明書は原本を提出してください。（原本のコピー，電子ファイル，電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。）

2　出願受付期間

2024年度秋季入学【外国人留学生特別選抜】　：2024年 6月 3日（月）から 6月7日（金）まで
2024年度秋季入学【一般選抜】【社会人特別選抜】：2024年 7月 8日（月）から 7月12日（金）まで

窓口での受付は，各日とも9時から17時までです。郵送による出願の場合も，受付期間最終日17時必着とします。

3　外国送金による検定料の納入方法

次の要領に従って，検定料 30,000 円を海外の金融機関から送付すること。なお，送金には時間がかかるので早めに手続きし，必ず出願期間の最終日までに指定口座に到着するように行うこと。

〈送金関連事項〉
【送 金 種 類】　電信送金
【支 払 方 法】　口座振替
【支払手数料】　依頼人負担
【送 金 金 額】　30,000円
【送 金 目 的】　検定料

〈送金先〉
【金融機関名】　青森銀行
【支　店　名】　親方町支店
【口座の種類】　普通
【銀 行 住 所】　〒036-8191　青森県弘前市親方町19
【スイフトコード】　ＡＯＭＢＪＰＪＴ
【口 座 番 号】　201-1228599
【口座所有者名】　国立大学法人弘前大学　学長　福田　眞作
【口座所有者住所】　〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地
【口座所有者電話番号】　0172-36-2111

※送金依頼人は志願者の氏名とすること。
※日本国外から振込む場合，振込には別途「送金手数料」と「日本国内取引手数料」が必要となる。この送金手数料及び日本国内取引手数料は「依頼人負担」となる。
※日本国内取引手数料は，銀行窓口で必ず「依頼人負担」と指定すること。もし指定が行われなかった場合，青森銀行で取引手数料が差し引かれるため，弘前大学への入金が不足となる。この場合検定料を支払ったとは，みなされないので注意すること。
※送金後，送金手続き書類の（写）を他の出願書類と一緒に提出すること。

4　出願書類提出先

弘前大学学務部入試課
〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地　（弘前大学総合教育棟内）
℡　0172-39-3973, 3193

5　出願上の注意事項

(1) 原則として事前に希望指導教員と連絡をとってください。
(2) 出願書類に不備のあるものは受理しませんので，記載事項に記入漏れ，誤記等のないよう十分注意してください。
(3) 出願に関して不明な点がある場合は，入学検定料を払い込む前に学務部入試課へ問い合わせてください。
(4) 出願後のコースの変更は認めません。
(5) 出願後に現住所等に変更があった場合は，速やかに連絡してください。
(6) 受理した出願書類等は，いかなる理由があっても返還しません。

3　選抜方法等

1　選抜方法及び配点

(1) 一般選抜

入学者の選抜は，筆記試験及び面接の結果を総合して判定します。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

なお，受験者はコースの課すすべての試験を必ず受験してください。いずれかの試験を欠席した者は不合格とします。

コース	筆記試験		面接試験 …注4	配点合計
	外国語（英語）	専門科目		
数物科学コース	100点 …注1		400点	500点
物質創成化学コース	100点 …注1		400点	500点
地球環境防災学コース	100点 …注2		400点	500点
電子情報工学コース	100点 …注1		400点	500点
機械科学コース		機械工学 …注3 300点	200点	500点
自然エネルギー学コース	100点 …注2		400点	500点

注1）辞書の使用は電子辞書を除く英和辞書に限ります。
注2）辞書の使用は認めません。
注3）機械4力学（材料力学，流体力学，熱力学，機械力学）の各1問（全4問）を解答します。
注4）面接試験には，基礎学力，卒業研究又は大学院における研究計画に関する口述試験を含みます。ただし，数物科学コースでは，基礎学力に加えて専門的な学力に関する内容を含みます。また，物質創成化学コースは，卒業研究及び大学院における研究計画に関するPCプロジェクターを用いたプレゼンテーション（5分間）を含みますので，希望する指導教員と連絡をとり準備して下さい。

(2) 社会人特別選抜

入学者の選抜は，面接により判定します。配点は各コースとも100点です。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

(3) 外国人留学生特別選抜

入学者の選抜は，面接により判定します。配点は各コースとも100点です。面接試験には，日本語会話能力試験及び口頭試問を含みます。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

2　試験日程

(1) **試験会場**　　**弘前大学大学院理工学研究科**（青森県弘前市文京町３番地）

(2) 試験日時

2024年度秋季入学【一般選抜】

2024年 8月21日（水）

選抜区分 / コース	筆記試験		面接試験
	外国語	専門科目	
数物科学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
物質創成化学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
地球環境防災学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
電子情報工学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
機械科学コース		10:00～11:00	14:00～（予定）
自然エネルギー学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）

2024年度秋季入学【社会人特別選抜】

◆面接試験：2024年 8月21日（水）14時から

2024年度秋季入学【外国人留学生特別選抜】

◆面接試験：2024年 7月 3日（水）14時30分から

4 合格発表

合格者の受験番号を下記により発表するとともに，合格者には合格通知書を郵送します。
なお，電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

日　時　2024年度秋季入学【一般選抜】　：2024年 9月 5日（木）10時（予定）
　　2024年度秋季入学【社会人特別選抜】　：2024年 9月 5日（木）10時（予定）
　　2024年度秋季入学【外国人留学生特別選抜】：2024年 7月11日（木）10時（予定）

方　法　弘前大学入試情報ホームページに掲載
　　ＵＲＬ：https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp

5 入学手続等

1　入学手続

入学手続きの詳細については，合格者へ別途通知します。

2　入学料について

入学料　282,000円（予定）

※いかなる理由があっても，納付した入学料は返還しない。

※授業料は，年額535,800円（前期分267,900円　後期分267,900円）（予定）である。
授業料前期分は5月31日，後期分は10月31日までに納付すること。

※入学時までに入学料及び授業料が改定された場合は，それぞれ改定後の額となる。
また，在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用される。

6 個人情報の取扱い

（1）　出願書類等に記載された，志願者の住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，入学者選抜，合格発表，入学手続き及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理，入学者選抜や教育課程改善のための調査，研究を行うために利用するものとします。また，取得した個人情報は適切に管理し，利用目的以外に利用しません。

（2）　欧州経済領域（EEA）に在住する者は，EU一般データ保護規則（General Data Protection Regulation（GDPR）の適用を受けるため，別に手続きが必要となります。事前に下記連絡先に連絡してください。

GDPR適用に係る手続きについての連絡先

弘前大学学務部入試課
電話　：　0172-39-3973　，　0172-39-3193
メール：　jm3973@hirosaki-u.ac.jp

7 その他

（1） 身体に障害を有する者で，受験上及び修学上特別の配慮を必要とする者は，事前に学務部入試課へ申し出てください。

（2） 弘前大学では,「外国為替及び外国貿易法」に基づいて,「弘前大学安全保障輸出管理規程」を定め,技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し，厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は，希望する教育・指導が受けられない場合や，希望する研究活動に制限がかかる場合があるため, 出願希望者は, 出願前に指導を受けようとする教員と連絡を取り,入学後の履修内容や要件，研究等について必ず相談・指導を受けてください。

弘前大学大学院理工学研究科博士前期課程
2025年度春季入学　学生募集要項
(推薦特別選抜)
(一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜，協定校推薦特別選抜)

Ⅰ　入学者選抜方法の区分

2025年度弘前大学大学院理工学研究科博士前期課程の春季入学者の選抜は，「一般選抜」のほか，特別選抜として「推薦特別選抜」，「社会人特別選抜」，「外国人留学生特別選抜」及び「協定校推薦特別選抜」の方法で行います。

「推薦特別選抜」は，出身大学の指導教員，学長あるいは出身学校長等の推薦に基づき，筆記試験を免除して選抜を行うものです。

「社会人特別選抜」は，社会的要請に応えて，各種の研究機関，教育機関及び企業等で活躍している社会人，あるいはより高度な専門知識の修得を目指す一般社会人に対してリフレッシュ教育の場を提供できるよう，一般選抜とは異なった方法で入学者の選抜を行うものです。

「外国人留学生特別選抜」は，外国人留学生を対象とし，一般選抜とは異なった方法で入学者の選抜を行うものです。

「協定校推薦特別選抜」は，本学の国際交流協定校ならびに本学理工学研究科の協定校出身者等を対象に，出身大学長，出身学校長等の推薦に基づき，筆記試験及び口述試験を免除して選抜を行うものです。

Ⅱ　募集人員

入学定員及び各選抜における募集人員は下記のとおりです。

専攻	コース	入学定員	募集人員				
			一般選抜	特別選抜			
				推薦	社会人	外国人留学生	協定校推薦
理工学専攻	数物科学コース	120名	11名	12名	若干名	若干名	若干名
	物質創成化学コース		6名	16名	若干名	若干名	若干名
	地球環境防災学コース		8名	7名	若干名	若干名	若干名
	電子情報工学コース		3名	15名	若干名	若干名	若干名
	機械科学コース		12名	20名	若干名	若干名	若干名
	自然エネルギー学コース		5名	5名	若干名	若干名	若干名
計		120名	45名	75名			

Ⅲ　実施期日

選抜方法		出願期間	試験実施日	合格発表日
推薦特別選抜		2024年6月3日（月）～6月7日（金）	2024年7月3日（水）	2024年7月11日（木）
第1期	一般選抜	2024年7月8日（月）～7月12日（金）	2024年8月21日（水）	2024年9月5日（木）
	社会人特別選抜			
	外国人留学生特別選抜			
協定校推薦特別選抜			書類選考	
第2期	一般選抜	2024年12月2日（月）～12月6日（金）	2025年1月28日（火）	2025年2月6日（木）
	社会人特別選抜			
	外国人留学生特別選抜			

Ⅳ　推薦特別選抜

1　出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で，合格した場合には入学を確約でき，かつ，本学指導予定教員の受入承諾を得ている者とします。

(1) 大学を 2025 年 3 月までに卒業見込みの者で，志望するそれぞれの分野の専門教育を受け，学業成績が優秀で，出身大学の指導教員等が責任を持って推薦できる者で，かつ，次の条件を満たす者。

① 卒業要件単位数のうち 4/5 以上を修得していること。

② 教養教育科目（弘前大学の場合は 21 世紀教育科目又は教養教育科目）を含んだ 3 年次までの科目の修得単位（教職課程科目及び単位認定科目は除く）の 1/3 以上が「優」以上の評価（点数評価の場合は 80 点以上）を得ていること。

(2) 短期大学又は高等専門学校の専攻科を 2025 年 3 月までに卒業見込みの者で，大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）の修得単位に関する審査の基準を満たし，2024 年 10 月に大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）に学士の学位の授与申請が見込まれ（2025 年 3 月学位取得見込み），志望するそれぞれの分野の専門教育を受け，学業成績が優秀で，出身大学の学長又は出身学校長が責任を持って推薦できる者。

ただし，合格した場合でも，入学料納付の時までに必要な条件が得られないことが確定した者は入学を許可しません。

2　出願手続

1　出願書類等

出願しようとする者は，**検定料を払い込むために必要な書類（払込取扱票）を除いた**入学志願票等の所定用紙を，入試課ウェブサイト（https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp）からダウンロードし，A4 判用紙に片面印刷のうえ記入してください。

払込取扱票は（所定用紙を印刷できない場合は所定用紙も），本学入試課に請求して取り寄せる必要があります。請求方法は，最終ページの「お知らせ」を参照してください。**なお，払込取扱票の取扱期間は，出願受付期間初日の１週間前から出願受付期間最終日までとします。**

出願手続時は，以下の書類を一括取り揃え所定の期日までに提出してください。

なお，出願書類等を郵送する場合は書留郵便とし，出願書類提出用宛名を印刷し，角形 2 号封筒に貼付の上，郵送してください。

	書類等の名称	摘　　要	様式
1	入学志願票等	本研究科所定の様式を A4 判用紙に片面印刷の上，必要事項を記入（入学志願票・受験票・写真票・振替払込受付証明書貼付台紙）	№1
2	卒業見込証明書	出身大学長（学部長）の証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請(予定)証	
3	成績証明書	出身大学長（学部長）若しくは短期大学長又は高等専門学校長が作成し，厳封したもの	
4	推薦書	本研究科所定の様式を A4 判用紙に片面印刷の上，出身大学（出身学校）の指導教員等が作成し，厳封したもの	№2
5	入学確約書	本研究科所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し，必要事項を記入	№3
6	履修手引き	授業内容一覧が記載されたもの ＊出願資格(1)に該当する者のみ提出 ＊弘前大学理工学部在学中の志願者は提出不要	
7	入学検定料　　30,000 円	本研究科所定の「払込取扱票」（**本学に請求して取り寄せること。**）により払い込み，「振替払込受付証明書」を様式№1 の貼付台紙に貼付	
8	受験票送付用封筒	志願者が用意した長 3 封筒に，志願者の住所，氏名及び郵便番号を明記し，110 円分の切手を貼付したもの	
9	あて名票	本研究科所定の様式を A4 判用紙に片面印刷の上，出願者の住所・氏名を記入	
10	志望理由書 【数物科学コース（数理科学・応用数学分野）志願者】	大学院で研究したいこと，これまでに学んだ数学，数理科学のなかで特に興味をもった定理や問題についてＡ４の用紙２枚にまとめたもの。様式自由とする。日本語で作成すること。	

２ 出願受付期間

2024年　6月　3日（月）から　6月　7日（金）まで

窓口での受付は，各日とも9時から17時までです。郵送による出願の場合も，受付期間最終日17時必着とします。

３ 出願書類提出先

弘前大学学務部入試課

〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地（弘前大学総合教育棟内）

℡　0172-39-3973,3193

４ 出願上の注意事項

(1) 出願書類に不備のあるものは受理しませんので，記載事項に記入漏れ，誤記等のないよう十分注意してください。

(2) 出願に関して不明な点がある場合は，入学検定料を払い込む前に学務部入試課へ問い合わせてください。

(3) 出願後のコースの変更は認めません。

(4) 出願後に現住所等に変更があった場合は，速やかに連絡してください。

3 選抜方法等

１ 選抜方法

入学者の選抜は，面接（口頭試問を含む）により判定します。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

注）面接試験には，基礎学力，卒業研究又は大学院における研究計画に関する口述試験を含みます。ただし，物質創成化学コースは，卒業研究及び大学院における研究計画に関するPCプロジェクターを用いたプレゼンテーション（５分間）を含みますので，希望する指導教員と連絡をとり準備して下さい。

２ 試験日程

試験日時　：　2024年 7月 3日（水）　14時30分から

試験会場　：　弘前大学大学院理工学研究科　（青森県弘前市文京町３番地）

注）　試験当日は，受験票を持参の上，試験開始の15分前に集合してください。

4 合格発表

合格者の受験番号を下記により発表するとともに，合格者には合格通知書を郵送します。なお，電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

日　時　　**2024年 7月11日（木）　10時（予定）**

方　法　　**弘前大学入試情報ホームページに掲載**

ＵＲＬ：https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp

5 入学手続等

１ 入学手続

入学手続きの詳細については，合格者へ別途通知します。

２ 入学料について

入学料　　282,000円（予定）

※いかなる理由があっても，納付した入学料は返還しない。

※授業料は，年額535,800円（前期分267,900円　後期分267,900円）（予定）である。

授業料前期分は5月31日，後期分は10月31日までに納付すること。

※入学時までに入学料及び授業料が改定された場合は，それぞれ改定後の額となる。

また，在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用される。

6 個人情報の取扱い

（1） 出願書類等に記載された，志願者の住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，入学者選抜，合格発表，入学手続き及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理，入学者選抜や教育課程改善のための調査，研究を行うために利用するものとします。また，取得した個人情報は適切に管理し，利用目的以外に利用しません。

（2） 欧州経済領域（EEA）に在住する者は，EU 一般データ保護規則（General Data Protection Regulation（GDPR）の適用を受けるため，別に手続きが必要となります。事前に下記連絡先に連絡してください。

GDPR 適用に係る手続きについての連絡先

弘前大学学務部入試課
電話 ： 0172-39-3973 ， 0172-39-3193
メール： jm3973@hirosaki-u.ac.jp

7 その他

（1） 身体に障害を有する者で，受験上及び修学上特別の配慮を必要とする者は，事前に学務部入試課へ申し出てください。

（2） 弘前大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づいて，「弘前大学安全保障輸出管理規程」を定め，技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し，厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は，希望する教育・指導が受けられない場合や，希望する研究活動に制限がかかる場合があるため，出願希望者は，出願前に指導を受けようとする教員と連絡を取り，入学後の履修内容や要件，研究等について必ず相談・指導を受けてください。

Ⅴ　一般選抜，社会人特別選抜，外国人留学生特別選抜，協定校推薦特別選抜

1　出願資格

1　一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者，または2025年3月31日までに該当する見込みの者とします。

(1) 大学を卒業した者

(2) 大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者

(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

(5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者

(7) 専修学校の専門課程（修学年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(8) 文部科学大臣の指定した者

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により他大学の大学院に入学した者であって，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めた者

(10) 次のいずれかに該当する者であって，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科が認めた者

① 大学に3年以上在学した者（休学期間は在学期間に含みません）

② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者

④ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限ります。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(11) 個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者で，2025年4月1日現在で満22歳に達する者

注1) 出願資格(9)及び(10)①における学業成績は以下のとおり

2年次までに修得する必要のある必修科目のすべてを修得し，かつ，2年次までの科目の単位の4/5以上が「優」以上の評価（点数評価の場合は80点以上）であること。

※修得した単位には，教養教育科目を含み，教職課程科目及び単位認定科目は除く。

なお，入学試験に合格した者であっても，入学料納付の時までに下記の条件をひとつでも満たしていない場合は入学を許可しません。

ｱ) 3年次までに修得する必要のある必修科目をすべて修得していること

ｲ) 卒業要件単位数のうち4/5以上を3年次までに修得していること

ｳ) 教養教育科目を含んだ3年次までの科目の修得単位（教職課程科目及び単位認定科目は除く）の4/5以上が「優」以上の評価（点数評価の場合は80点以上）を得ていること

注2) 出願資格(11)に該当するのは，おもに短期大学，高等専門学校，専修学校の卒業者など，大学の卒業資格を有していない者です。

注3) 出願資格の(9)から(11)に該当する場合は，【履修の特例等】Ⅴ 出願資格審査申請要領(20頁)により，事前に出願資格審査を受けてください。なお，出願資格審査書類を提出する前に，必ず弘前大学学務部入試課（連絡先巻末）に申し出てください。

注4) 合格した場合でも，入学料納付の時までに必要な条件が得られないことが確定した者は入学を許可しません。

2　社会人特別選抜

一般選抜における出願資格各号のいずれかに該当し，かつ，次の各号のいずれかに該当する者とします。

(1) 出願時に官公庁，会社等に在職している者で，入学後もその身分を有する者

(2) 入学予定時において，大学を卒業してから3年以上経過した者

(3) 入学予定時において，大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）から学士の学位を取得してから3年以上が経過した者

3　外国人留学生特別選抜

日本の国籍を有しない者で，修学に必要な程度の日本語能力があり，一般選抜における出願資格各号のいずれかに該当する者または2025年3月31日までに該当する見込みの者とします。

なお，上記の者のうち日本の大学を卒業した者（卒業見込みを含む）は，一般選抜に出願してください。

4　協定校推薦特別選抜

一般選抜における出願資格各号のいずれかに該当し，かつ，本学の国際交流協定校ならびに本学理工学研究科の協定校※（以下「協定校」という。）出身者（すなわち，協定校に在籍又は協定校を卒業した者）又は協定校の教員であり，志望の専攻と関連する系統の専門教育を受けた者で，学業成績・人物ともに優れた者として協定校の学長，学校長又は研究科長（学部長）から推薦され，合格した場合は入学を確約できる者，とします。

※ 本学理工学研究科の協定校とは函館工業高等専門学校，八戸工業高等専門学校及び一関工業高等専門学校をさします。

2　出願手続

1　出願書類等

出願しようとする者は，**検定料を払い込むために必要な書類（払込取扱票）を除いた**入学志願票等の所定用紙を，入試課ウェブサイト（https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp）からダウンロードし，A4判用紙に片面印刷のうえ記入してください。

払込取扱票は（所定用紙を印刷できない場合は所定用紙も），本学入試課に請求して取り寄せる必要があります。請求方法は，最終ページの「お知らせ」を参照してください。**なお，払込取扱票の取扱期間は，出願受付期間初日の1週間前から出願受付期間最終日までとします。**

出願手続時は，以下の書類を一括取り揃え所定の期日までに提出してください。

なお，出願書類等を郵送する場合は書留郵便とし，出願書類提出用宛名を印刷し，角形2号封筒に貼付の上，郵送してください。

	書類等の名称	摘　　要	提出該当者	様式
1	入学志願票等	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，必要事項を記入（入学志願票・受験票・写真票・振替払込受付証明書貼付台紙）	全員	№4
2	卒業（見込）証明書 学位授与証明書等	出身大学（学部）長が発行した卒業（見込）証明書 ＊一般選抜の出願資格(2)に該当する者は，独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書も提出すること。授与見込みの者は，短期大学又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書を提出すること。 ＊一般選抜の出願資格(7)に該当する者は，出身学校長が発行した高度専門士称号付与（見込）証明書も提出すること。	全員	
3	成績証明書	出身大学（学部）長又は学校長が作成し，厳封したもの	全員	
4	入学検定料 30,000円	本研究科所定の「払込取扱票」（**本学に請求して取り寄せること。**）により払込み，「振替払込受付証明書」を様式№4の貼付台紙に貼付 注）海外から外国送金により検定料を納付する場合は，「3 外国送金による検定料の納入方法」により手続きすること。 ＊国費外国人留学生は払込み不要	全員	
5	受験票送付用封筒	志願者が用意した長3封筒に，志願者の住所，氏名及び郵便番号を明記し，110円分の切手を貼付したもの	全員	
6	あて名票	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，出願者の住所・氏名を記入	全員	

7	研究（希望）計画書	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，記入 ＊希望指導教員の署名があること	社会人特別選抜 協定校推薦特別選抜	№5
8	受験承諾書	官公庁・企業等に在職している者は，本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷の上，勤務先の所属長が記入	有職者	№6
9	業務業績報告書	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷し，在職中の業務内容を記載したもの。研究論文，技術報告，特許・実務新案等がある場合には，その業績を示す文書等の写しを添付すること。 ＊有職者のみ提出	社会人特別選抜	№7
10	住民票等	市区町村発行の住民票 （受験のために来日する場合は旅券の写し） ＊国費外国人留学生は，在学する大学発行の「国費外国人留学生証明書」も添付すること。	日本国籍を有しない者	
11	志望理由書	大学院で研究したいこと，これまでに学んだ数学，数理科学のなかで特に興味をもった定理や問題についてＡ４の用紙２枚にまとめたもの。様式自由とする。日本語で作成すること。 ＊外国人留学生特別選抜の志願者も必ず日本語で作成すること。	数物科学コース（数理科学・応用数学分野）志願者	
12	推薦書	本研究科所定の様式をA4判用紙に片面印刷すること。 【協定校出身者】 在学又は卒業した協定校での指導教員が作成し，その教員の署名があるもので，学長，学校長又は研究科長（学部長）の公印又は署名があるもの。 【協定校の教員】 所属機関の長が作成し，所属機関の長の署名があるもの。	協定校推薦特別選抜	No. 8

※提出する書類が日本語及び英語以外の外国語の場合は，日本語または英語に訳したものを添付してください。
証明書は原本を提出してください。（原本のコピー，電子ファイル，電子ファイルからの印刷物等は原本とはみなしません。）

2　出願受付期間

2025年度春季入学（第1期）
【一般選抜】【社会人特別選抜】【外国人留学生特別選抜】
【協定校推薦特別選抜】　：2024年 7月8日（月）から 7月12日（金）まで

2025年度春季入学（第2期）
【一般選抜】【社会人特別選抜】【外国人留学生特別選抜】
：2024年12月 2日（月）から12月 6日（金）まで

窓口での受付は，各日とも9時から17時までです。郵送による出願の場合も，受付期間最終日17時必着とします。

3　外国送金による検定料の納入方法

次の要領に従って，検定料 30,000 円を海外の金融機関から送付すること。なお，送金には時間がかかるので早めに手続きし，必ず出願期間の最終日までに指定口座に到着するように行うこと。

〈送金関連事項〉
【送 金 種 類】　電信送金
【支 払 方 法】　口座振替
【支払手数料】　依頼人負担
【送 金 金 額】　30,000円
【送 金 目 的】　検定料
〈送金先〉
【金融機関名】　青森銀行
【支　店　名】　親方町支店
【口座の種類】　普通
【銀 行 住 所】　〒036-8191　青森県弘前市親方町19
【スイフトコード】　ＡＯＭＢＪＰＪＴ

【口 座 番 号】　201-1228599
【口座所有者名】　国立大学法人弘前大学　学長　福田　眞作
【口座所有者住所】　〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地
【口座所有者電話番号】　0172-36-2111

※送金依頼人は志願者の氏名とすること。
※日本国外から振込む場合，振込には別途「送金手数料」と「日本国内取引手数料」が必要となる。この送金手数料及び日本国内取引手数料は「依頼人負担」となる。
※日本国内取引手数料は，銀行窓口で必ず「依頼人負担」と指定すること。もし指定が行われなかった場合，青森銀行で取引手数料が差し引かれるため，弘前大学への入金が不足となる。この場合検定料を支払ったとは，みなされないので注意すること。
※送金後，送金手続き書類の（写）を他の出願書類と一緒に提出すること。

4　出願書類提出先

弘前大学学務部入試課
〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地　（弘前大学総合教育棟内）
℡　0172-39-3973, 3193

5　出願上の注意事項

(1) 原則として事前に希望指導教員と連絡をとってください。
(2) 出願書類に不備のあるものは受理しませんので，記載事項に記入漏れ，誤記等のないよう十分注意してください。
(3) 出願に関して不明な点がある場合は，入学検定料を払い込む前に学務部入試課へ問い合わせてください。
(4) 出願後のコースの変更は認めません。
(5) 出願後に現住所等に変更があった場合は，速やかに連絡してください。
(6) 受理した出願書類等は，いかなる理由があっても返還しません。

3　選抜方法等

1　選抜方法及び配点

(1) 一般選抜

入学者の選抜は，筆記試験及び面接の結果を総合して判定します。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

なお，受験者はコースの課すすべての試験を必ず受験してください。いずれかの試験を欠席した者は不合格とします。

コース	筆記試験		面接試験 …注4	配点合計
	外国語（英語）	専門科目		
数物科学コース	100点 …注1		400点	500点
物質創成化学コース	100点 …注1		400点	500点
地球環境防災学コース	100点 …注2		400点	500点
電子情報工学コース	100点 …注1		400点	500点
機械科学コース		機械工学 …注3 300点	200点	500点
自然エネルギー学コース	100点 …注2		400点	500点

注1）辞書の使用は電子辞書を除く英和辞書に限る。
注2）辞書の使用は認めない。
注3）機械４力学（材料力学，流体力学，熱力学，機械力学）の各１問（全４問）を解答します。
注4）面接試験には，基礎学力，卒業研究又は大学院における研究計画に関する口述試験を含みます。ただし，数物科学コースでは，基礎学力に加えて専門的な学力に関する内容を含みます。また，物質創成化学コースは，卒業研究及び大学院における研究計画に関するPCプロジェクターを用いたプレゼンテーション（5分間）を含みますので，希望する指導教員と連絡をとり準備して下さい。

(2) 社会人特別選抜

入学者の選抜は，面接により判定します。配点は各コースとも 100 点です。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

(3) 外国人留学生特別選抜

入学者の選抜は，面接により判定します。配点は各コースとも 100 点です。面接試験には，日本語会話能力試験及び口頭試問を含みます。出願書類は，選抜の基礎資料として使用します。

(4) 協定校推薦特別選抜

入学者の選抜は，提出された書類で行います。配点は各コースとも 100 点です。

2　試験日程

(1) 試験会場　　弘前大学大学院理工学研究科（青森県弘前市文京町 3 番地）

(2) 試験日時

2025 年度春季入学【一般選抜】

（第 1 期）2024 年 8 月 21 日（水）

（第 2 期）2025 年 1 月 28 日（火）

選抜区分 / コース	筆記試験		面接試験
	外国語	専門科目	
数物科学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
物質創成化学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
地球環境防災学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
電子情報工学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）
機械科学コース		10:00～11:00	14:00～（予定）
自然エネルギー学コース	10:00～11:00		14:00～（予定）

2025 年度春季入学【社会人特別選抜】

◆面接試験：

（第 1 期）2024 年 8 月 21 日（水）14 時から

（第 2 期）2025 年 1 月 28 日（火）14 時から

2025 年度春季入学【外国人留学生特別選抜】

◆面接試験：

（第 1 期）2024 年 8 月 21 日（水）14 時から

（第 2 期）2025 年 1 月 28 日（火）14 時から

4　合格発表

合格者の受験番号を下記により発表するとともに，合格者には合格通知書を郵送します。

なお，電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

日　時　2025 年度春季入学（第 1 期）

【一般選抜】【社会人特別選抜】【外国人留学生特別選抜】

【協定校推薦特別選抜】　：2024 年 9 月 5 日（木）10 時（予定）

2025 年度春季入学（第 2 期）

【一般選抜】【社会人特別選抜】【外国人留学生特別選抜】：2025 年 2 月 6 日（木）10 時（予定）

方　法　弘前大学入試情報ホームページに掲載

ＵＲＬ：https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp

5　入学手続等

1　入学手続

入学手続きの詳細については，合格者へ別途通知します。

2　入学料について

入学料　　282,000 円（予定）

※いかなる理由があっても，納付した入学料は返還しない。

※授業料は，年額 535,800 円（前期分 267,900 円　後期分 267,900 円）（予定）である。
授業料前期分は 5 月 31 日，後期分は 10 月 31 日までに納付すること。

※入学時までに入学料及び授業料が改定された場合は，それぞれ改定後の額となる。
また，在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用される。

6　個人情報の取扱い

（1）　出願書類等に記載された，志願者の住所・氏名・生年月日その他の個人情報は，入学者選抜，合格発表，入学手続き及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理，入学者選抜や教育課程改善のための調査，研究を行うために利用するものとします。また，取得した個人情報は適切に管理し，利用目的以外に利用しません。

（2）　欧州経済領域（EEA）に在住する者は，EU 一般データ保護規則（General Data Protection Regulation（GDPR）の適用を受けるため，別に手続きが必要となります。事前に下記連絡先に連絡してください。

GDPR 適用に係る手続きについての連絡先

弘前大学学務部入試課
電話　：　0172-39-3973　，　0172-39-3193
メール：　jm3973@hirosaki-u.ac.jp

7　その他

（1）　身体に障害を有する者で，受験上及び修学上特別の配慮を必要とする者は，事前に学務部入試課へ申し出てください。

（2）　弘前大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づいて，「弘前大学安全保障輸出管理規程」を定め，技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し，厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は，希望する教育・指導が受けられない場合や，希望する研究活動に制限がかかる場合があるため，出願希望者は，出願前に指導を受けようとする教員と連絡を取り，入学後の履修内容や要件，研究等について必ず相談・指導を受けてください。

履 修 の 特 例 等

Ⅰ　大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例について

1　趣旨

近年，科学技術の進歩に伴い，大学院における社会人技術者，教育者，研究者の再教育への要請が高まっています。しかし，通常の教育方法のみで大学教育を実施した場合，社会人は最低２年間その勤務場所を離れて修学する必要があるため，大学教育を受ける機会が制約されがちです。

このため，大学院設置基準第 14 条では，「大学院の課程においては，教育上特別の必要があると認められる場合には，夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定され，社会人技術者，教育者，研究者の修学に特別措置を行うことができるよう配慮がなされています。

これを踏まえ，本学大学院理工学研究科では，大学院での履修を希望する社会人に対し，大学院設置基準第 14 条に定める特例による教育を実施しています。

2　昼夜開講制と教育方法の特例について

本研究科（博士前期課程）では，社会人学生を対象に大学院設置基準第 14 条の規定による教育方法の特例として，昼夜開講制を実施します。

この募集要項に基づき本研究科（博士前期課程）に入学する者は，弘前大学大学院理工学研究科規程に定められた通常の教育課程に基づく履修のほか，研究科担当教員の指導のもとに，夜間及び土曜日等を利用した特別の履修計画に従い修学することができます。この特例を適用する場合には，入学時に２年間の履修計画をたてることになりますので，履修上特別の配慮を希望する者は，あらかじめその希望を提出の上で受験することとします。

昼夜開講制による具体的な履修方法は，次のとおりです。

１　入学時に，指導教員の指導のもとに２年間を見通した履修計画を作成する。

２　特例による授業時間帯は，原則として夜間(18 時 00 分から 19 時 30 分まで及び 19 時 40 分から 21 時 10 分まで)並びに土曜日に設定するものとし，当該授業担当教員と履修希望学生の実情に即して柔軟に設定するものとする。

３　遠隔地の居住者，勤務時間の都合等の事情により，夜間及び土曜日における授業時間だけでは履修することが困難である者に対しては，特別の時間又は長期休業期間等特定の時期に履修できるよう配慮する。

3　手続きについて

大学院設置基準第 14 条の規定による教育方法の特例による教育を希望する志願者は，事前に指導希望教員と相談の上，出願書類提出時に「特別措置希望調書」（様式No.9）を提出してください。

Ⅱ　長期履修制度

職業を有しているために，標準の修業年限では本研究科の課程を修了することが困難である場合，希望により就業年限を延長し，かつ，その間の授業料の負担を軽減することができます。

長期履修学生を希望する者は，事前に指導を希望する教員と相談の上，「長期履修申請書」（様式 No.10）に必要事項を記入して他の出願書類と併せて提出してください。

長期履修制度についての詳細及び申請方法は，下記まで問い合わせてください。

Ⅲ　社会人特別プログラム

各コースにおいて社会人学生を対象に，修士論文の代わりに課題に対する調査報告を提出して単位修得することを修了条件とする，社会人特別プログラムを開講しています。

社会人特別プログラムについての詳細及び申請方法は，下記まで問い合わせてください。

弘前大学理工学研究科　教務担当
ＴＥＬ　０１７２－３９－３９３０

Ⅳ　入学料及び授業料の免除・徴収猶予について

入学料及び授業料については免除・徴収猶予制度があります。

入学料免除	学業優秀と認められた学内進学者に対し，本人の申請に基づき選考の上，入学料の免除（全額免除又は３分の２免除若しくは３分の１免除）を許可します。また，学外からの進学者で，大学院入学試験合格後，学資負担者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合等の特別な事情により入学料の納付が困難であると認められる場合は，本人の申請に基づき選考の上，入学料の免除を許可されることがあります。
入学料徴収猶予	経済的理由により入学料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められた場合，又は，入学前１年以内において学資負担者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合等の特別な事情により入学料の納付が困難であると認められる場合は本人の申請に基づき入学料の徴収猶予を許可されることがあります。
授業料免除・徴収猶予	経済的理由（申請者の属する世帯全員の収入により審査）により授業料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められる場合，又は，入学前１年以内において，学資負担者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合等の特別な事情により授業料の納付が困難であると認められる場合は，本人の申請に基づき選考の上，授業料の免除（全額免除又は３分の２免除若しくは３分の１免除）又は徴収猶予（延納もしくは月割分納）を許可されることがあります。

合格発表から入学手続日までの期間が短い場合，免除・徴収猶予を希望する者は，あらかじめ（合格発表前であっても）申請書類を請求し，記入した申請書類に必要書類を添えて，入学手続時に申請してください。

秋入学の入学料免除は予算の都合により実施できない場合があります。その場合，秋入学の入学料は徴収猶予申請のみとなります。

◆　郵送による申請書類の請求

請求する封筒の表に「入学料免除等申請書類請求」又は「授業料免除等申請書類請求」と朱書きし，「角形２号の返信用封筒」及び「受験者氏名，志願研究科，連絡先電話番号（携帯電話番号可）」を明記したメモを同封の上，送付してください。

(1)　返信用封筒には「宛先（受験者の住所・氏名）」を記入し，270 円分（速達の場合は 570 円分）の切手を貼ってください。ただし，入学料と授業料の両方の免除等申請書類を請求する場合は，320 円分（速達の場合は 620 円分）の切手になります。

(2)　入学料免除等・授業料免除等申請書類請求期間

2024 年度秋季入学：2024 年７月～（予定）

2025 年度春季入学：2025 年１月～（予定）

※入学料免除等申請書類の提出期限は入学手続日ですので，早めに請求してください。

◆　**窓口での申請書類の受取**

上記の請求期間から学生課窓口でも配付します。できるだけ受験者本人が受け取るようにお願いします。窓口では受験者であることを申し出てください。

受験者氏名，志願研究科，連絡先電話番号等の記入が必要です。

◆　**申請書類の請求先（問い合わせもこちらまで）**

〒036-8560
青森県弘前市文京町１　弘前大学学務部学生課　生活支援グループ
電話：0172-39-3117
時間：平日 9:00～17:00

※　申請書類の配付は文京町地区の「学務部学生課」のみで行います。

Ⅴ　出願資格審査申請要領

1　該当者

「一般選抜」,「社会人特別選抜」,「外国人留学生特別選抜」に出願する者のうち，その出願資格が,「一般選抜」における出願資格(9)から(11)に該当する場合は，出願資格の有無について事前の審査を受ける必要があります。

なお，出願資格審査申請書類を提出する前に，必ず弘前大学学務部入試課（連絡先巻末）に申し出てください。

2　提出書類等

	書　類　等	摘　　要	提出該当者の出願資格
1	出願資格審査申請書	本研究科所定用紙（様式№11）に必要事項を記入して提出 論文，著書等がある場合は，その別刷またはコピーを添付すること。	(9)，(10)，(11)
2	在学（期間）証明書	出身学校所定のもので，入学年月日が記載されているもの (9)に該当する者は，在学する大学院が発行する証明書も添付すること。	(9)，(10)
3	卒業（見込）証明書	出身学校所定のもの	(11)
4	成績証明書（厳封）	出身学校所定のもの	(9)，(10)，(11)
5	履修手引き	出身学校所定のもの	(9)，(10)，(11)

注1）出願資格「有」と認定された場合は，出願時に成績証明書等を再度提出する必要はありません。
注2）提出された書類は，いかなる理由があっても返還しません。
注3）提出する書類が日本語及び英語以外の外国語の場合は，日本語または英語に訳したものを添付してください。

3　提出方法

申請書類等の提出方法は，持参または郵送とします。

郵送する場合は,「書留速達郵便」とし，封筒の表に「理工学研究科博士前期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

4　提出期限

出願受付開始日の１ヶ月前までに申請書類一式を提出してください。

5　提出先

弘前大学学務部入試課
〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地
TEL　0172-39-3973，3193
FAX　0172-39-3125

6　審査方法及び結果通知

提出書類による審査を行い，更に必要な場合には電話での照会または面接をすることもあります。
出願資格審査の結果は，本人あてに通知します。

弘前大学大学院理工学研究科博士前期課程の概要

弘前大学大学院理工学研究科(博士前期課程)は，修業年限２年で，学部における一般的並びに専門的教養を基礎として，広い視野に立って精深な学識を授け，理工学の研究分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養うことを目的としています。

各コースにおいて，標準修業年限である２年間を通して主指導教員として指導を担当できる教員の一覧を，研究内容と共に示します（2024 年３月現在)。入学志願票における「希望する指導教員名」は，この一覧を確認の上，記入してください。なお，この一覧に記載されていない教員の指導を受けたい場合は，当該教員に直接ご相談ください。各コースにおける全教員の一覧と研究内容については，弘前大学大学院理工学研究科のホームページにてご確認ください。

表中記号　※1 … 教育学部
　　※2 … 地域戦略研究所

○専門教育コース

【数物科学コース】

研究分野	担当教員名	研究内容
数理科学・応用数学	金　正　道	最適化理論，オペレーションズ・リサーチ
	榊　真	微分幾何学
	津田谷　公　利	偏微分方程式論，応用解析
	別　宮　耕　一	代数的組合せ論，符号理論
	守　真太郎	多変量データ解析，モデリング，経済物理学
	江　居　宏　美	エルゴード理論（フラクタル・準周期タイリング）
	立　谷　洋　平	超越数論
	永　瀬　範　明	確率微分方程式と確率制御の研究
	三　浦　達　彦	偏微分方程式論，流体数学
物質宇宙物理学	浅　田　秀　樹	宇宙物理学理論，特に相対論を用いた宇宙物理(重力レンズ，重力波，ダークマター，ダークエネルギー)に関連する研究
	御　領　潤	凝縮系物理学理論　主に超伝導など
	佐　藤　松　夫※1	理論物理学，特に素粒子論，超弦理論の研究
	藤　川　安　仁	多探針走査トンネル顕微鏡を主として用いた表面・薄膜・ナノ構造の構造解析と電子物性の研究
	小豆畑　敬	半導体の光物性及びその応用デバイスの研究
	遠　田　義　晴	表面原子構造や電子状態を基礎とした半導体表面反応科学に関する研究
	仙洞田　雄　一	理論物理学の手法による宇宙論及び重力理論の研究
	手　塚　泰　久	X 線分光による誘電体や強相関物質の電子構造の研究
	増　田　亮	メスバウアー分光法を主とする量子ビーム利用手法による，凝縮系物質における原子の局所状態という観点からの特性発現様態・機構の研究
	野村　真理子	数値シミュレーションを用いた天体現象(特に活動銀河核やブラックホール天体)の理論的研究

【物質創成化学コース】

研究分野	担当教員名	研究内容
有機化学	伊　東　俊　司	合成化学的手法を用いた機能性有機化合物の創出及びその機能開発に関する研究
	川　上　　淳	光機能性有機化合物や生理活性物質の合成と応用に関する研究
	竹　内　大　介	遷移金属錯体触媒による新重合反応の開発と機能性高分子の創製
	萩　原　正　規	生物有機化学研究を基盤とした生体分子の機能化研究とその応用技術開発
	関　口　龍　太	有機π電子系化合物を基盤とした新規有機機能性物質の設計と合成に関する研究
物理化学	阿　部　敏　之	有機半導体材料を基盤とした湿式系光電極デバイス・光触媒の開発に関する研究
	鷺　坂　将　伸	新規機能性分子集合体の構築とその応用技術の開発
	宮　本　　量	遷移金属・希土類金属錯体の構造と電子状態に関する分光学的及び分子軌道論的研究
	山　﨑　祥　平	高精度量子化学計算による化学反応の理論研究
	呉　羽　拓　真	量子ビームを用いた高分子材料のナノ構造解析と機能化に関する研究
	関　　貴　一	生体超分子構造の精密制御による，高感度イオンセンシング技術の開発に関する研究
無機・分析化学	岡　﨑　雅　明	遷移金属と典型元素の複合化による新機軸機能性分子の創製
	北　川　文　彦	ミクロスケール電気泳動を基盤とした高性能分離・高感度検出集積化システムの開発
	太　田　　俊	温室効果ガスを発生しないマグネシウムをエネルギー源とする環境低負荷型物質変換反応
	松　田　翔　風	電気化学的アプローチを駆使した高効率物質変換システムの開発

【地球環境防災学コース】

研究分野	担当教員名	研究内容
宇宙論宇宙線	市　村　雅　一	観測に基づく宇宙線の加速・伝播機構に関する研究
	高　橋　龍　一	宇宙論・宇宙物理学，特に重力レンズ効果，重力波，ダークエネルギー，宇宙の大規模構造の研究
気象学	谷田貝　亜紀代	水循環と気候変動に関するデータ解析，降水観測・定量評価（雨量計に基づく降水量データの作成），アジア・日本の降水に関する災害
	石　田　祐　宣	大気と陸面の相互作用，ローカル気象学，特に運動量・熱・水・CO_2交換に関する研究
地質学・岩石学	折　橋　裕　二	火成岩岩石学，マグマ学，地球化学，放射性同位体地球化学，鉱物学（特にジルコン学），火山地質学，テクトニクス
	堀　内　一　穂	古気候学，地球年代学，加速器質量分析，アイスコア，堆積物，年輪，天文現象と地球気候との関係
地震学	前　田　拓　人	地震波と津波の波動伝播の研究，ならびに地球内部構造とその時間変化や地震・津波即時予測手法の研究

【電子情報工学コース】

研究分野	担当教員名	研究内容
電子工学	今　井　　雅	ディペンダブル計算機システムの開発，次世代非同期式回路設計技術の開発及びオンチップネットワークを用いたシステムオンチップの開発に関する研究
	金　本　俊　幾	半導体デバイスモデリング及び組込みシステムへの応用に関する研究
	黒　川　　敦	半導体集積回路の高性能・高信頼性設計技術（低電力，低EMC，ばらつき考慮高品質通信等）に関する研究
	小　林　康　之	半導体グリーンデバイスに関する研究
	中　澤　日出樹	半導体ヘテロエピタキシャル成長，プラズマを用いた半導体薄膜成長，炭素系高機能薄膜材料の構造・物性及びそのデバイス応用に関する研究
	渡　邊　良　祐	表面加工，改質による太陽電池，表面デバイスの高機能化に関する研究
電子情報機器学	一　條　健　司	マルチプロセッサシステム，再構成可能システム，コンピュータネットワーク，ウェーブレット解析とその応用
	成　田　明　子	マルチプロセッサシステムにおける自律的負荷分散，コンピュータネットワークにおけるデータ転送の効率化
情報工学	銭　谷　　勉	医用画像処理及びコンピュータトモグラフィに関する研究
	水　田　智　史	コンピュータを用いたゲノム解析及びそのアルゴリズムの開発
	尾　﨑　　翔	機械学習や深層学習を用いた医療・医学の課題解決に関する研究
計算工学	種　田　晃　人	ソフトコンピューティング，進化的計算，DNA・RNA配列解析，ナノ物質シミュレーション

【機械科学コース】

研究分野	担当教員名	研究内容
機械材料機能学	笹　川　和　彦	応力解析に基づいたマイクロデバイス，機械・医用・生体材料システムの機能・信頼性評価と開発
	藤　﨑　和　弘	生体組織のマイクロ・ナノ構造と力学的機能の解明，それに基づく生体材料開発
	峯　田　才　寛	組織制御に基づく構造用金属材料の機械特性改善
多様系熱流体工学	鳥　飼　宏　之	火災消火の科学及び燃焼工学に関する研究
	岡　部　孝　裕	生体内熱流動現象に関する研究，高精度熱物性計測と医療診断への応用
	城　田　　農	気泡・液滴・粒子を含む流れの輸送現象および生体流体力学に関する研究
計測制御工学	佐　藤　俊　之	フィードバック制御系の設計とそのメカトロニクスシステムへの応用に関する研究
	中　村　雅　之	機械学習と最適化による知能化情報センシング
	齊　藤　玄　敏	サイズモエレクトリック効果，合成開口レーダ，音波検層
医用システム工学	岡　　和　彦	光計測とその生医学応用，偏光計測
	佐　川　貢　一	動作計測システムおよび医用ロボットの開発
	花　田　修　賢	レーザープロセッシング，マイクロ化学分析システム，バイオ光計測，細胞工学
	陳　　暁　帥	手術支援システム，手術シミュレータ，バーチャルリアリティ，生体力学，数値計算
	森　脇　健　司	循環器系組織の力学計測，医療機器設計のための計測機器開発
	矢　野　哲　也	循環器系治療機器の計算機援用設計法及び評価法に関する研究

【自然エネルギー学コース】

研究分野	担当教員名	研究内容
エネルギー材料工学	伊　髙　健　治 ※2	半導体ベースのエネルギー変換材料（太陽電池・熱電材料・キャパシターなど）に関する研究
	任　　皓　駿	次世代エネルギー材料の開発と応用に関する研究
	千　坂　光　陽	エネルギー貯蔵・変換材料とこれを用いた電気化学デバイスに関する研究
エネルギー変換工学	阿　布　里　提	環境調和型エネルギー変換材料・デバイス・システムに関する研究
	小　林　史　尚	環境保全を目的とした植物・動物性バイオマスからのエネルギー変換プロセス及び新規微生物などを用いたバイオプロセスの開発
	佐々木　一　哉	新しいエネルギーシステムを実現するための革新的なエネルギー変換・貯蔵システムと，そのための材料の開発に関する，材料科学・電気化学からのアプローチ
	吉　田　曉　弘 ※2	バイオマスの有用物質やエネルギーへの効率的な変換に関わる触媒材料や新たなエネルギー貯蔵媒体の開発
風力・海洋エネルギー工学	久保田　　健 ※2	電力変換デバイス，磁気センサ・アクチュエータ及びそれらを用いたエネルギー利活用に関する研究
地球熱利用総合工学	井　岡　聖一郎 ※2	地熱流体の利用に関する水文学・地球化学的研究

お　知　ら　せ

募集要項の請求について

募集要項及び入学志願票等の所定用紙は，**検定料を払い込むために必要な書類（払込取扱票）を除き**，入試課ウェブサイト（https://nyushi.hirosaki-u.ac.jp）からダウンロードができます。

払込取扱票は（所定用紙を印刷できない場合は所定用紙も），本学に請求して取り寄せる必要があります。

請求は，入試課窓口にて直接請求するか，郵送にて請求してください。郵送の場合の請求方法は，下記のとおりです。

<table>
<tr><td></td><td>払込取扱票のみ請求する場合</td><td>募集要項全体（払込取扱票・各種所定用紙を含む）を請求する場合</td></tr>
<tr><td>送付する封筒に記載すること</td><td>「大学院理工学研究科（博士前期課程）払込取扱票請求」と朱書き</td><td>「大学院理工学研究科（博士前期課程）学生募集要項請求」と朱書き</td></tr>
<tr><td rowspan="2">同封するもの</td><td colspan="2">返信用封筒：角形２号（Ａ４サイズが入る大きさ）
返信先の郵便番号，住所，氏名を記載</td></tr>
<tr><td>140 円分の切手を貼付（速達を希望する場合は 440 円分の切手）</td><td>320 円分の切手を貼付（速達を希望する場合は 620 円分の切手）</td></tr>
<tr><td>請求先</td><td colspan="2">弘前大学学務部入試課
〒036-8560　青森県弘前市文京町１番地
TEL　0172-39-3973・3193
FAX　0172-39-3125</td></tr>
</table>

理工学研究科ホームページ

理工学研究科に関する詳しい情報が掲載されています。

ＵＲＬ： http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/graduate/

問い合わせ先一覧

事　　項	担当名	電　　話
○ 入学試験に関すること・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入試課・大学院担当	0172-39-3973 ・ 3193
○ 入学料・授業料免除申請に関すること・・・・・	学生課・経済支援担当	0172-39-3117 ・ 3135
○ 学生寮に関すること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	学生課・課外教育担当	0172-39-3107
○ 教務に関すること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理工学研究科（教務担当）	0172-39-3930